

～シニアの学び舎～

流山市ゆうゆう大学 ニュースレター Vol. 2

2024 年冬号

発行: 2024 年 12 月 2 日

編集: 流山市 生涯学習部

公民館 生涯学習専門員



教養科目

「赤城山に受け継がれた流山の記憶 －赤城神社と人々－」



7月から10月にかけて開催された流山市立博物館の企画展に合わせ、学園ごとに博物館を訪ねました。赤城神社に保管されている古文書や拝殿に掲げられている扁額(へんがく)、神への捧げ物の幣帛(へいはく)や木札の謎、流山発祥の地の由来などについて説明を受け、これらの収蔵品やみごとな彫刻の施された本殿、神社の行事などの展示を見学しました。

常設展では縄文時代から古墳時代までの土器や埴輪を見学し、土器の実物を「赤ちゃんをだっこするように」触れることができました。

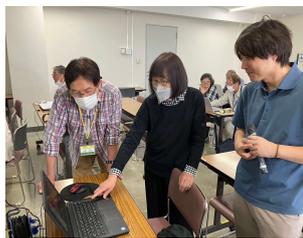
古代から中世、江戸から明治に至るまでの流山の歴史を学ぶことができる講義でした。



選択科目 「広報活動入門」

坂巻雅実先生にインタビューをしました！

広報活動入門の一年次の前半は、システムやトラブルの回避術など技術的な説明が多かったので、少々窮屈な講義だったかもしれません。



PCでの編集作業

後半はパソコンやスマートフォンに触れ、実際に自己紹介名刺の制作や写真の編集などを行いました。宿題への取り組みや流山市のPR動画をチームで協力して制作する姿など、講義を重ねるごとに、その向学心や経験を重ねたコミュニケーション力の豊かさに触れ、ゆうゆう大学の学生の皆様から刺激を受けました。

今後も皆様の期待に添えるように、充実した講義にしたいと思います。

～次回合同講演会のご案内～

「なぜ人間は料理するのか？」

－食から人間というナゾを読み解く－

江戸川大学名誉教授 斗鬼 正一 氏

2025年3月10日(月) 10:00～12:00

流山市文化会館(市民会館)ホール

「チョコちゃんに叱られる！」や「世界一受けたい授業」などメディアでおなじみの“鬼先生”こと、斗鬼正一先生に、日本人の食文化について語っていただき、文化人類学の楽しさを伝えていただきます。

ご家族やご友人もお誘い合わせのうえご参加ください。

ちよつと一息

「温故知新」選択科目「流山の史跡と歴史」にて、様々な史跡を巡る今日このごろ。昔の賢人の言葉を思い起こしました。

さらに、万葉の言葉の美しき奥深さ…光る君曰く「幸は分け与えたほうが増える」

そんな言葉を心に秘めたい……(K)



流山市ゆうゆう大学とは

シニアのための2年制大学です。市内6か所の会場で、健康、地域史、文学、美術など様々なジャンルを学びます。“流山を知る流山を愛する”をモットーに、共に学び、仲間の輪を広げていきましょう。

詳しくはインターネットで検索

流山市ゆうゆう大学



専門員室より～

アツという間に師走を迎え、ゆうゆう大学1年次の講義も終わりに近づきました。学生の皆様、本当にお疲れさまでした！さて、2年次の講義内容も着々と準備をしています。3月の各学園オリエンテーションで説明しますので、出席をよろしく願います。「長い冬休み」ですが、どうぞ元気にお過ごしください。